

	職場環境要件項目	当法人としての取組み
入職促進に向けた取組	他産業からの転職者、主婦層、中高年齢者等、経験者・有資格者等にこだわらない幅広い採用の仕組みの構築	左記求職者に加え、外国人雇用にも取り組んでおり、新卒・中途入職者研修実施し、フォローアップを行っている。
資質の向上やキャリアアップに向けた支援	働きながら介護福祉士取得を目指す者に対する実務者研修受講支援や、より専門性の高い介護技術を取得しようとする者に対する喀痰吸引、認知症ケア、サービス提供責任者研修、中堅職員に対するマネジメント研修の受講支援等	当法人は介護福祉士専門学校を運営し、実務者研修開講の認可も得ている。また、国家試験対策講座の実施等、職員が研修や講習を受けやすい環境を整えている。
両立支援・多様な働き方の推進	子育てや家族等の介護等と仕事の両立を目指す者のための休業制度等の充実、事業所内託児施設の整備	仕事と子育ての両立の一環として、法人内に職員が利用できる預かり保育事業を設立した。 また、育児・介護休業制度の周知を図るため、子育て・介護の「両立支援ハンドブック」を作成した。
腰痛を含む心身の健康管理	介護職員の身体の負担軽減のための介護技術の修得支援、介護ロボットやリフト等の介護機器等導入及び研修等による腰痛対策の実施	特浴、電動ベッド、腰痛対策ベルトを導入し、介護職員の腰痛対策を行っている。
生産性向上のための業務改善の取組	タブレット端末やインカム等のICT活用や見守り機器等の介護ロボットやセンサー等の導入による業務量の縮減	介護ソフトの活用による情報共有、記録の電子化による業務負担軽減を行っている。
やりがい・働きがいの醸成	ミーティング等による職場内コミュニケーションの円滑化による個々の介護職員の気づきを踏まえた勤務環境やケア内容の改善	業務ミーティングや管理者と職員の個別面談を実施している。